



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：臨床研修部 河西 俊

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 河西 俊

【指導医】

聖路加国際病院 整形外科 北村 信人

膝半月板損傷・軟骨損傷に対して関節鏡手術を施行した方を 対象とした、身体診察の有用性に関する研究

1. 研究の対象

2019年4月から2022年3月までに北村信人医師（当院整形外科）の診察を受け、MRIを撮像し、半月板損傷、軟骨損傷の診断で関節鏡手術を受けられた方

2. 研究の目的・方法

現在、膝関節半月板損傷を診断する上で種々の身体診察が行われておりますが、絶対的に有用と言える指標については、明らかになっておりません。また、半月板損傷の診断および手術適応の判断にはMRIが用いられますが、その所見は実際の手術中の所見とは必ずしも一致しないことが知られています。

本研究では、半月板損傷診断における身体所見の有用性と、実際の関節鏡所見との関連性を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では、通常保険診療以外の医療行為を行うことはなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての後方視的な調査のみとなります。

調査期間は、当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

対象者背景：患者ID、イニシャル、性別、年齢、BMI、外傷歴、手術歴

理学所見：腫脹、圧痛、嚙音の有無、半月板損傷を評価する診察手技の所見

画像所見：X線所見、MRI所見（読影レポート）

術中所見：関節鏡所見（手術レコード）、関節鏡画像